

中国北京におけるジャパンパビリオン出展活動実施状況等について

(一社) 日本木材輸出振興協会

日本木材輸出振興協会は、平成 24 年度林野庁補助事業「海外における日本産木材の認知度向上に向けた試験・実証支援事業」の一環として、2013 年 3 月 15 日～19 日に北京市内で開催された、第 3 回北京国際木構造展覧会（於：全国農業展覧館）にジャパンパビリオンを設置し、国産材輸出に取り組む 6 企業と連携して国産材の各種製品を出展するとともに、日本産木材の広報、アンケート調査、並びに「日本産木材利用手引」発刊記者発表会を行いました。

併せて、ジェトロ等と協力して「日中木材利用・貿易促進セミナー」及び「日中木材木造商談交流会」を開催しました。

展覧会の入場者は約 8 千人以上にのぼり、ジャパンパビリオン出展各社のブースへの来客は、約 1,500 人、会期中の商談件数は 227 件となっています。

現在、出展活動や商談が輸出取引の成約につながるよう、各社とタイアップして引き続き取り組んでいるところです。

今後、中国木構造設計規範改定の進展（日本産木材の構造材としての使用及び軸組工法の記載）、中国国内での「日本産木材利用手引」の活用と併せて、日本産木材の認知度向上を通じて日本産木材の利用促進・輸出促進が図られることが期待されるところです。

お問い合わせ先

〒112-0004 東京都文京区後楽 1-7-12 林友ビル

日本木材輸出振興協議会事務局

(趙、杉山、小合)

Tel 03-5844-6275 Fax 03-3816-5062

